

せいぶだより

15号 (2019 10月)



上野西部地区 令和1年8月末 人口 3,196 人
世帯数 1,482(男 1,544 女 1,652 人)

平成30年 上野天神祭

運営委員会

上野西部自治協

9月19日、上野西部地区市民センターにて上野西部地区住民自治協議会の運営委員会が開かれました。主な議題と協議結果は次の通りでした。

- * 上野天神祭の警備・清掃協力について
各町が例年通り協力する。
- * 人権問題地区別懇談会事前研修会
今年度の当番の三之町筋が出席する。
- * 高虎サミット上野公園清掃活動協力
誰が協力するかを特別部会で協議する。
- * 街路灯 LED 化事業について
説明があり各町が事前調査に協力する。
- * 上野支所管内各地区市民センターの職員体制（減員）について
伊賀市が現在の3名体制を2名体制にすることを提案してきている状況が説明された。理由として今まで地区市民センターが公民館分館を兼ねてきたのを廃止する為の減員との説明であるが分館廃止による業務の減少は期待できない為現在職員が行っている量の業務が出来なくなる恐れがありま



す。これに対して市は現在市民センターの職員は自治協の仕事を手伝い過ぎであり本来の手伝える範囲に減らせばよい（自治協の関係者がその分の仕事をする）との立場です。只それで自治協の仕事が回っていきけるのかどうかとの問題が出ています。

- * 地区市民センターへの指定管理者制度導入モデル事業について
現在市が求めている制度について説明がありました。

www.kinkih.com

受付時間/10:00~17:00 定休日/第1・3火・毎週水曜日



(公社)中部圏不動産流通機構会員 知事免許第(6)2272号

株式会社 近畿不動産販売

伊賀市上野東町2922番7 0120-92-7779

上野天神祭 へ行こう

10月18日夜 だんじりが動きます

今年の上野天神祭は10月18日（金）から20日（日）です。今年が目玉イベントは18日夜、主に 本町通りのだんじりが提灯を点灯し本町通りを曳行することです。東町の桐本の車輪修理完成を記念して行われます。夜7時45分頃中町の明覚寺あたりに並んで囃子演奏がされます。



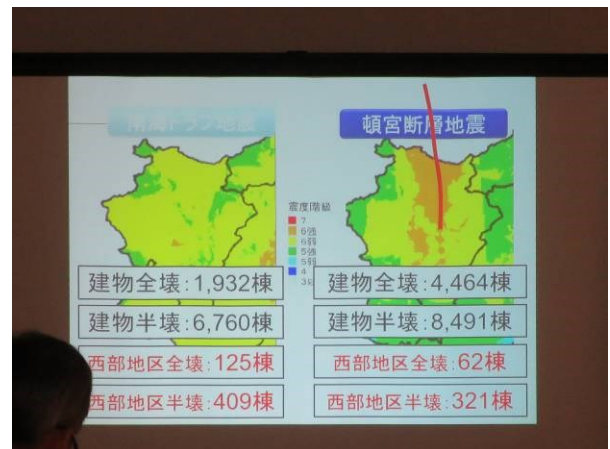
上野文化美術保存会

防災講演会

防災・防犯・交通安全部会

9月21日、上野西部地区市民センターにて伊賀市の総合危機管理課の菊田翔様による防災講演会—災害への備え—が開催されました。

伊賀市における台風被害の例や最近変更になった避難情報の出し方などの説明があり、非常時の持ち出し品は特に「薬・眼鏡・入れ歯」を忘れない様との話もありました。家庭での備えの話や祭で人がつながる話など有意義な講演会でした。（参加者約40名）



防災の豆知識

8 地震と火災 消化より身の安全1

防災・防犯・交通安全部会

関東大震災は昼食の準備時間帯に発生しました。当時は炭や薪を燃料としていたために「自動消火装置」のようなものではなく、このために大火となって非常に多くの死者が出ました。関西淡路大震災の火災では、消防が追いつかないために永く燃え続けました。これらを見ると、「地震だ、火を消せ！」の標語は当然と思われる。

しかし現在では火への対応よりも、まずは自分の身の安全を確保するように、といわれています。それは、ガスメーターにはもちろんストーブその他の器具にも感震装置が附いていて、大きな揺れを感知するとガスの供給を止めたり、火を消したりしてくれるからです。

もちろん出火の有無に注視する責任はありますが、地震時の「何が何でも消火！」は感震装置にまずはまかせ、自らの「身の安全を確保！」し、揺れが収まった時点でいろいろな対処を行うべきなのです。皆さんのお宅の各種の器具に感震装置は附いているでしょうか。その感震装置は壊れていませんか。チェックすることをお勧めします。

天神祭くじ取式

上野文化美術保存会



9月9日(月)上野天神祭 祭礼事始 籤取式が菅原神社で開催されました。祭町13町で組織される、上野文化美術保存会役員をはじめ多くの関係者が参列しました。くじ引きの結果、向島町(鉄英剣鉾)が今年の1番くじを引き当てました。結果は次の通り。

- ①番 鉄英剣鉾【向島町】②番 紫鱗【魚町】
- ③番 桐本【東町】④番 其神山 葵鉾【中町】
- ⑤番 小箕山【小玉町】⑥番 薙刀鉾【新町】
- ⑦番 二東・月鉾 鍛冶町⑧番 三明【福居町】
- ⑨番 花冠 西町

デイキャンプ

健康・福祉・スポーツ部会



9月8日(日)恒例のデイキャンプが岩倉峡公園キャンプ場で開催されました。雨上がりの爽やかな風が吹き抜ける、参加者40名余りが集まりました。杉森部会長から、注意事項や、手順が説明された後、人気で定番のカレーライスの準備が始まります。屋外炊事場です。子供達も家族と一緒に進めて行きます。煮炊き炊飯は野外調理場の「かまど」で薪をくべ、炊き上がるのを待ちます。その間は、用意された、お絵かき・輪投げ・シャボン玉等々、思い思い遊びます。ひとしきり遊んでお腹も空いたころ、調理完了！お皿にご飯をよそって、カレーをかけて、みんな一緒においしくいただきました。

文化・歴史散歩

教育・文化・芸術部会

俳画サークル



9月7日芭蕉翁記念館を訪れ、学芸員の案内で企画展・資料・句碑を見て回りました。資料は上野西部地区にゆかりを持つ「服部土芳」「窪田猿雖」「広岡雪芝」にまつわる物で、地元の芭蕉の門人と出版物から見られる当時の高度な地域文化について学びました



煌星伊賀句会 選評 大野利江

草むしり業なり夫の日課なり 堀川 晶子

広いお庭の草むしり。時間に急がれる訳でもなく夫は案外日課と楽しんでおられるのでは。

わくらば

病葉も地を這ふものに陰を貸す 河口 亨

地に落ちた病葉も、這う虫達に葉陰を貸してあげるとは、気持ちのやさしい作者ならではの句。

風立ちて店の風鈴輪唱す 川口 義和

風が来て並んでいる店の風鈴が一せいに唄いだした。それも輪唱で、とても爽やかな一句。

蚊遣香けむり草書にほどけゆく 天野 理江

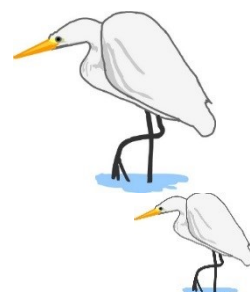
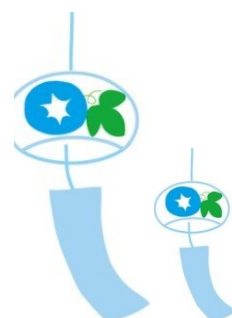
けむりが草書に上がるとは言い得て妙。静かな室内で、しつかり写生されたお句。

「なーむく」の唄縁り返す地藏盆 炊 規夫

町内の子供達が唄い終るとお菓子をいただく。今は子供が少なく様変わりして、バアバが並んで居られる

空蟬の爪先にある馬鹿力 安屋 宣子

爪がひっかかる幹等その力を馬鹿力とは。吹けばとぶような空蟬との正反対の発見



おおごん

黄金の重さを確かと稲を刈る 田畑 寛一

米粒を黄金と言いきった事に作り手の強い思いを感じます。大切に「イタダキマス」。

地藏盆明かりに透けし僧の袈裟 富田 まり

中七が幻想的で美しい。僧も座られ仏様のお話をされているのでしょうか。

白鷺や忍び足もて田の留守居 辻野 和彦

白鷺が水のある青田に、それだけで美しい景。そして忍び足だからまさしく伊賀の白鷺

谷底へダッチロールのクロアゲハ 百上 進一

作者は少し高見から安定を失つてとぶクロアゲハを見ている。ダッチロールが耳新しい。

没日いま火花とぶとぶ飛蝗とぶ 蔵本 稔恵

まっ赤な没日の中をとぶ飛蝗を火花とぶと。しつかり写生と思いついた推考が出来ているお句。

おしらせ

10月5日 高虎サミット 13:00~ 伊賀上野城本丸広場
10月5日 薪能 18:30~ 伊賀上野城本丸広場
10月6日 グラウンドゴルフ 崇広中学校グラウンド
10月18日~20日 上野天神祭 市街地周辺

せいぶだより 自治協と公民館広報誌

第15号 令和元年10月1日
発行 上野西部公民館
上野西部住民自治協議会
総務・広報人権部会
住所 伊賀市上野福居町 3330-1
電話 0595-23-9779
<http://www.uenoseibu.com/>